

UNIXコマンドマニュアル (No. 4)

92t421 澤田 淳*

佐賀大学理工学部電子工学科

平成7年 7月 4日

UNIXのコマンド

(m)

`m c o p y`

ワークステーションのデータとフロッピーディスクのデータを交換します。1.44M (IBM) フォーマットだけしか読めません。

(使用例) `mcopy file.tex A:`

`file.tex` を A ドライブのディスクに書き込みます。

`mcopy A:file.tex .`

A ドライブの `file.tex` を現在のディレクトリにコピーします。

`m d i r`

フロッピーディスクのファイルを見れます。

(使用例) `mdir A:`

A ドライブのディスクのファイルを見れます。

`m k m f`

`make makefile` の略。ファイルの置いてあるディレクトリ上で実行するとそのファイルの `MAKEFILE` を作ってくれます。

(n)

`n k f`

UNIXのワークステーションでつかっている漢字コードと98などの漢字コードとを変換してくれます。

(使用例) `nkf -s file EUC > file.sjis`

98用に変換します。

`nkf -e file.sjis >file EUC`

UNIX用に変換します。

*E-mail:92t421@edu.cc.saga-u.ac.jp

(o)

(p)

`ping`

ワークステーションがネットワークに接続されかつ正常に作動しているか調べてくれます。

(使用例) `ping hoge`

`hoge` が生きているかどうか調べれます。

`popd`

`pushd` を実行した後に、`pushd` を実行したディレクトリに戻ることができます。

`pushd`

ディレクトリの移動ができます。

(使用例) `pushd ~/cc`

`pwd`

現在のディレクトリのパス名を表示します。

(r)

`rcp`

マシン間でファイルをコピーします。

(使用例) `rcp file.txt hoge:~/text/ .`

`file.txt` を `hoge` の `~/text/` にコピーします。

`rcp hoge:~/test.c .`

`hoge` の `~/test.c` を現在のディレクトリにコピーします。

`rsh`

指定されたホストへ接続し、指定されたコマンドを実行します。

(使用例) `rsh hoge ls`

`hoge` の `ls` を表示

`rusers`

ユーザーを表示します。(止まる事もあるので注意)

`rwho`

ユーザーを表示します。

(s)

`showrgb`

色名と `rgb` 値を表示します。

`sort`

ファイルの中身を比較して数字順, アルファベット順に並び換えてくれます。

(使用例) `sort file.1 > file.2`

`file.1` を並び換えて `file.2` に書き込む。

`source`

ファイルからコマンドを読み込みます。

(使用例) `source .cshrc`

変更した `.cshrc` を読み込みます。

`spell`

辞書に登録されていないものを表示してくれます。

(使用例) `spell file.eng`

`strings`

バイナリファイルの中で表示可能な文字を全て表示してくれます。

(使用例) `strings /usr/local/bin/gcc`

`strip`

余分なコードを取り除き実行ファイルを小さくします。ただしデバッグは出来ません。

(使用例) `strip a.out`

`su`

他人の所で自分が使うことができます。

(使用例) `su loginname`

(t)

`tail`

テキストファイルの最後の10行ほどを表示してくれます。

(使用例) `tail file.txt`

`tar cvfz tvfz xvfz rvfz`

ファイルを圧縮してくれます。

(使用例) `tar cvfz file.tar.gz file.*`

幾つかのファイルを1つにまとめて圧縮することができます。またディレクトリも一緒に圧縮することもできます。

`tar tvfz lang.tar.gz`

どんなファイルが圧縮されているか表示してくれます。

`tar xvfz lang.tar.gz`

圧縮したファイルを解凍することができます。

`tar rvfz lang.tar.gz fortran`

元もとあるファイルに追加することができます。